



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30-13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 25775

会長	小松	広	秘
幹事	皆川	英	二
会報委員	野上	三	郎
	高内	耕	二
	板垣	喜	一
		俊	次

No., 1060 1980.6.10 (火) (曇) No.,47

ウイスター紹介

齋藤健治君	農業	} 鶴岡西R.C
加藤広君	電気工事	
菅原年雄君	建設	

会長・幹事報告

- 例会時間変更のお知らせ
酒田東R.C 6月19日→6月16日 PM 3:00
於 酒田産業会館4Fホール 75周年記念式典のため
- 会報到着
鹿児島西R.C、東京R.C

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

◆ 会員スピーチ

ロ　ー　タ　リ　ー　考

渡 会 正 三 君

数日前会長より要請がありまして、鶴岡ロータリークラブに関する感想をとの事でしたが、私が感想をのべるとさしさわりがありますので教育の話でもしようと思ったのですが、ぜひロータリーに対する感想をと云われましたので今日の題目にありますロータリー考と云う事で話をしてみたいと思います。

私がロータリークラブの名前を知ったのは、私が教師をする前の三菱化成の水島工場の工場次長時代に常務兼工場長がロータリークラブに所属しておりましたので、どんなに忙しくてもロータリーの日には出て行かれたようで大変なんだな位で、私は余り関心がなかったので、実体を知ったのは今回こちらへ来て初めてロータリーに入る資格を与えられ、初めて自分なりに本やパンフレット etc で我流ながら知らされたような訳であります。

ロータリーの誕生が1905年シカゴの地に於て青年弁護士ポール・Pハリスの理想主義「奉仕の精神によって人の和」をはかると云う目的、又私は発生の地がシカゴであったことと、会員が地域内の実業家と専門職業人の中から一業種一人を選ぶことに意義を感じる訳であります。

ロータリーのメンバーは単なる組織の中の構成員として働いている人々ではないのであって、あくまでも自分が企画し、指揮し、行動し、責任を取るプロなのであります。

プロと云うのは今の言葉で言えばハードボイルド風に生きている人間であり、プロは強くなくては生きて行けない、否、生き残れないのであります。しかし又、反面プロはやさしくなくては生きている資格がないのであります。このやさしくあって生きている資格を示そうとするのがロータリーの「奉仕の精神による人の和」なのである。だからロータリーの会合は、ハードな競争社会の中を生きぬいているプロたちの会合なのである。

プロは過去をなつかしむような事はしない。現在唯今を生きる。そして将来をいかに生きるか……これがプロの関心事であります。このような異質の職域で生きるプロ達が週に一度1時間位の昼食を共に話し合う片言集語に啓発し合うものは感じる。これがロータリーの喜びであろう。ロータリークラブは単

なるアタリサワリのない会話だけの親睦団体ではない筈である。

「奉仕の精神による人の和」

これはロータリーの専売特許ではないのです。

日本、特に当地のような農耕稲作地方に於ける水田水の共同使用大勢を前提にして考えて見ると、昔から当然、人と人との和をもって実行されて来ている事であるから…… だからロータリーの「人の和」だけを強調するのでは日本のロータリーには余りプラスにはならない。日本は昔から同業者の仲間の「人の和」は定着しているから…… 日本がロータリーから学ぶべきものは異質の職業人達の間での接触による啓発であろう。そして又啓発のためには「ナレ合い」であってはいけない。

私は鶴岡ロータリークラブに期待したいのは、プロとして必死に生きるハードさに裏打ちされた「奉仕による人の和」であると思われますし、又バイタルフォースの裏付けのある「人の和」であるとも思われます。これはロータリーに限らず私は鶴岡全体に期待する点でもあります。

以上をもって私の感じたロータリー考を終わらせていただきます。

(以下略)

委員会報告

クラブ奉仕委員長 嶺岸光吉君

1980年～81年 R. I 会長のターゲット

TAKE. TIME TOSERVE

「時間を捧げよう 奉仕のために」

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	秋野君、藤川君、早坂(源)君、飯白君、石黒君、石原君、市川君、金沢君、三井(徹)君、黒谷君、小池君、小松君、三浦君、迎田君、本山君、中野君、熨斗君、斎藤(栄)君、佐藤(昇)君、佐藤(友)君、佐藤(元)君、菅原君、玉城君、津田君、手塚君、内山君
	出席数	45名		
	出席率	63.38%		
前回の席	前回出席率	74.63%	メンバー	飯白君、板垣(広)君、野村君、斎藤(栄)君、斎藤(利)君、横田君、高橋(耕)君、手塚君、富樫君一鶴岡西R.C 皆川君一温海R.C 早坂(源)君、石黒君、三井(徹)君、本山君一海外R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	94.37%		